

「めぐりん」の運行見直しに向けたこれまでの取組みについて

1 「東西めぐりん」のお彼岸時迂回 ※別紙 1

- (1) 目的 お彼岸の土休日における「東西めぐりん」のダイヤ乱れの緩和
- (2) 実施内容 「東西めぐりん」において、千駄木駅から池之端地区に向かう際に、不忍通りへの迂回を実施。
- (3) 実施時期
- ・ 秋のお彼岸(平成 30 年 9 月 22 日～24 日)
 - ・ 春のお彼岸(平成 31 年 3 月 21 日、23 日、24 日)
- (4) 実施状況 平成 29 年春・秋、平成 30 年春のお彼岸時に実施した分割運行では 1～2 時間の遅延が生じていたが、平成 30 年秋のお彼岸では遅延時間が 30 分程度に緩和された。(平成 30 年 9 月 24 日現在)

2 「北めぐりん」の分割運行と「南めぐりん」の台東病院延伸(実証実験) ※別紙 1

- (1) 目的
- ・ 浅草駅と北部地域間の速達性向上
 - ・ 台東病院への通院利便性向上
 - ・ 北部地域から上野地域への速達性向上など
- (2) 実施内容 「北めぐりん」の台東病院を起点とした分割運行と「南めぐりん」の台東病院延伸を実施。
- (3) 実施時期 平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日(実施中)
- (4) 実施状況
- ・ 「北めぐりん」は、車両 1 台あたりの乗客数は、前年同月に比べ増加しているものの、浅草駅周辺の道路渋滞の拡大などに伴い、「北めぐりん(浅草回り)」で慢性的なダイヤ乱れが生じている。
 - ・ 「南めぐりん」は、乗客数が堅調に推移しており、利用者からも概ね好評を得ている。(平成 30 年 11 月末現在)